

水着の規則

水着は、FINA 承認水着でなくてもよいが、形状(身体を覆う範囲)・素材等は次の通りとする。

- ① 男子はへそを超えず、膝までとする。
女子は肩から膝までとする。ただし、首・肩を覆うことはできない。
(セパレートの水着も可)
- ② 水着の重ね着は禁止。着用できる水着は1枚とする。
ただし、インナー用ショーツ(サポーター)女性用インナーパットは認める。
また、身体的な理由からラッシュガードを着用する場合は競技日の競技開始までに審判長に申し出て許可を得ること。
- ③ 水着、身体へのテーピングは基本的には禁止。
ただし、身体へのテーピングについては、医学的な理由によっては認める場合がある。
競技日の競技開始までに審判長に申し出て許可を得ること。
- ④ 素材は繊維のみとする。(ラバー及びパネルを貼ったもの・ファスナーは不可)

水着の規則

水着は、FINA 承認水着でなくてもよいが、形状(身体を覆う範囲)・素材等は次の通りとする。

- ① 男子はへそを超えず、膝までとする。
女子は肩から膝までとする。ただし、首・肩を覆うことはできない。
(セパレートの水着も可)
- ② 水着の重ね着は禁止。着用できる水着は1枚とする。
ただし、インナー用ショーツ(サポーター)女性用インナーパットは認める。
また、身体的な理由からラッシュガードを着用する場合は競技日の競技開始までに審判長に申し出て許可を得ること。
- ③ 水着、身体へのテーピングは基本的には禁止。
ただし、身体へのテーピングについては、医学的な理由によっては認める場合がある。
競技日の競技開始までに審判長に申し出て許可を得ること。
- ④ 素材は繊維のみとする。(ラバー及びパネルを貼ったもの・ファスナーは不可)